



NEXT
GARDEN

LINE Beaconを活用した 広告配信システム

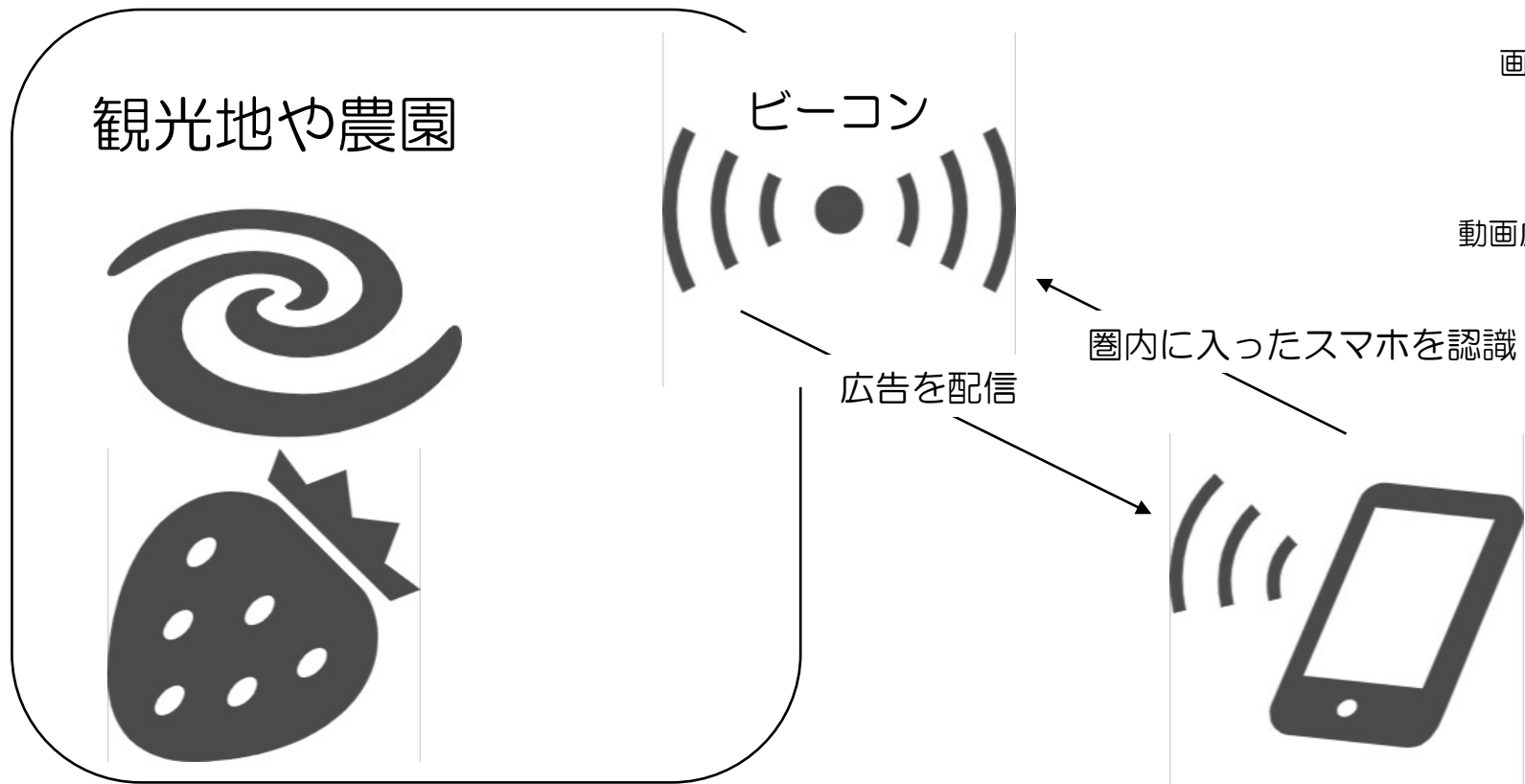
シャハル株式会社 代表取締役

株式会社NextGarden 取締役

吉村健太

システム概要

- 観光地・観光農園などに設置されたBeaconの情報を受け取ったスマートフォンに広告を流す



画像広告

動画広告

The screenshot shows a mobile app interface with a blue header bar containing navigation icons and the text "広告配信デバッグサービス". Below the header, there are three distinct advertisement sections:

- Text Ad:** A white box with black text: "シャハルのプログラミングスクールで30分無料体験をお申し込みください!" followed by the email "programming@shachar.jp" and phone number "050-3709-5242".
- Image Ad:** A colorful banner for "シャハルのプログラミングスクール" (Shachar's Programming School) featuring a cartoon character and text: "2020年度から小学校でプログラミングの授業が必修化!" and "30分無料体験実施中!!". It includes the same contact information.
- Video Ad:** A video player showing a group of children working on computers. Below the video is the same text and contact information.

At the bottom of the screen, there is a text input field with the text "テキスト広告" (Text advertisement) and a microphone icon.

システム詳細

1. BeaconとスマホのLINEアプリをBluetoothで接続
2. スマホがBeaconのBluetooth圏内に入ると、設定されたLINE公式アカウントのWebhookを叩く
3. Webhookに設定したURLのプログラムで、該当LINEアカウントに広告を配信する
4. 蓄積したデータから、Beaconが反応したスポットの次に行きやすいスポットを導き出し広告を決定、そのスポットの広告を配信する(データが溜まるまではランダムで配信)

app.py

(メインのプログラム)

1. Beaconから送られるJsonを取得
2. 登録されたBeaconかをチェック
3. DBから広告配信
4. 配信情報をDBにセット

line.py

(LINEとのやり取りプログラム)

- LINEへメッセージを送信する
- LINEへ画像を送信する
- LINEへ動画を送信する

dbcon.py

(データベースへの接続プログラム)

- DBへ接続する
- DBに保存しているLINEチャンネルトークンを取得する
- Beaconをチェックする

ビジネス展開について

1. 旅行者や観光客、また地元の人でも地元のことを知らないことも多い。そういった人向けに地元のおすすめスポットを紹介するLINE公式アカウントとする
2. 旅行者・観光客にLINE公式アカウントのフォローを促す
3. 情報提供だけではフォローが集まらないので、設置店舗と提携し、予約システムなどを組込、利用するためにLINE公式アカウントのフォローを促す仕組みを作る
4. 配信履歴を残し、広告主には広告料の支払を求め、Beacon設置店には広告料の一部を配分する